

障害者生活支援センターたかまつだより

地域の社会資源情報～就労継続支援 B 型事業所①～

就労継続支援 B 型事業所とは、一般就労が困難な方に対し、生産活動やその他の活動の機会の提供、就労に必要な訓練、その他の必要な支援を行うところで、障害福祉サービスの一つです。今回と次回のたかまつだよりでは、支援センターたかまつの担当地域にある就労継続支援 B 型事業所をご紹介します。

※五十音順 【事業所名】 ①所在地 ②電話番号 ③作業内容 ④事業所からのメッセージ

【あゆみ園】

- ①高松市勅使町 398 番地 18
- ②087-866-0111
- ③清掃(園外)、電線の解体(園内)、軽作業(室内)が中心です。就労継続 B 型と生活介護の利用者が、同じ部屋で作業を行っています。
- ④いつでもお気軽にご連絡ください。



【かしの実作業所】

- ①高松市田村町 511 番地 1
- ②087-802-8771
- ③箱折り、紐通し、ワイヤーハーネス、シール貼り、廃油処理剤づくりなど座って行う作業が中心。
- ④お気軽にご相談ください。



【グッジョブ モエギ】

- ①高松市鬼無町佐藤 11 番地 1
- ②087-802-4500
- ③パンやお菓子の簡単な製造、袋詰めなどの軽作業。納品や販売も行っている。
- ④それぞれ出来ることを探して作業をご用意します。近所の盆栽屋さんの掃除もしています。希望者は盆栽教室に参加できます。



【クリエイティブハウス「パンジーV」】

- ①高松市香西南町 518 番地 1
- ②087-802-5190
- ③ラーメン店などの清掃、農業、軽作業など。
- ④生活介護のメンバーと助け合って仕事をしています。クッキングやハイキング、アートリンクの活動を定期的に行っています。



【ごろごろ】

- ①高松市伏石町 2173 番地 5
- ②087-816-0340
- ③ビス入れ、シール貼り、清掃、除草作業、畑作業、洗車など。
- ④アットホームな作業所です。お待ちしております。



【障害福祉サービス事業所 ふりい】

- ①高松市伏石町 2072 番地 1
- ②087-899-5932
- ③お菓子の箱折り、封入作業、商品ケースへのフックの取り付けなどの軽作業。
- ④キャッチフレーズは
笑顔になれる一日を…
楽しくなる一日を… です。



【スイング】

- ①高松市紙町新開 50 番地 3
- ②087-867-0332
- ③コーヒー販売、菓子製造・販売、軽作業など。
- ④気軽にお問い合わせください。



【スマイリーハンズ】

- ①高松市鬼無町藤井 375 番地 1
- ②087-802-5830
- ③箱折り、箱詰め等の軽作業、農作業、収穫した野菜等の加工品の製造販売。
- ④職員さんはみんな優しくて良い雰囲気です。



ご協力いただきました事業所の皆様、誠にありがとうございました。

～自分に、目的に合った車いすの選定で、快適な生活を～



当日は様々な種類の車いすが展示されていました

令和4年6月22日、かがわ総合リハビリテーション福祉センター主催『福祉用具でくらし快適セミナー』に参加しました。

歩くことが難しくなったときに、移動に欠かせない【車いす】。身体の大きさや障害の状態に合ったものを選ぶことが重要なのは分かっていました。このセミナーでは、改めて、車いすの種類を知り、どこに着目して選定すれば良いのかを学び、体験してきました。実際に、たくさん展示された車いすに座ってみて座り心地や機能の違いを実感するだけでなく、選定のプロに車いすを調整してもらい、姿勢が変化することで快適性が変わってくる体験ができました。

○シーティングについて

シーティングとは、『いす、車いすを利用して生活する人を対象に、座位に関する評価と対応を行うこと』です。『足がつく』『骨盤が起きている』『上半身が安定する』等の理想的な姿勢がとれることで、動きやすくなります。またお尻の痛みが軽減され床擦れの予防ができます。体重70kgの人の頭部は6kg、胴体は32kg、意外と重いです。これだけの重さを、自分の身体と自分の身体機能では不十分な部分を車いすの調整で補います。

目的に合った車いすを選んだら、次は身体に合わせます。『背張り』を背骨の状態に合わせて強弱を調整し、必要であれば『バックサポートクッション』で骨盤や体幹を支え、調整します。上手に支えることで快適で活動しやすい、車いす座位を目指します。

普段は、車いすに座った状態の利用者様と、ほぼ正面からお話している私は、この『背張り』を目にする機会がなく、よく知りませんでした。今回のセミナーで、シーティングしていただいた車いすの座り心地を体験し、こんなにも差があるということを実感しました。姿勢がうまくとれていないとき、活動しにくさを感じたときは、単に身体機能が低下しただけでなく、実は車いすが合っていないのかもしれないかもしれません。色々な視点から支援を考える大切さも再確認しました。とても参考になるセミナーでした。

くらし快適館では、福祉用具の展示、PT、OTによる相談も可能です。お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】かがわ総合リハビリテーション福祉センター TEL 087-867-7686 / FAX 087-867-0420



車いすメーカーの方による車いすの種類と選定方法の講義



当センター作業療法士によるシーティングの講義

イベント情報

～マリンバと身近な物による音楽の世界～

香川県出身のマリンバ奏者・鴨田実可子さんがお送りする特別な演奏会です。身近な物が楽器になる?!

入場無料!
0歳～

- ◆日時 令和4年10月10日(月・祝)午後2時開演(午後1時30分開場)
- ◆場所 かがわ総合リハビリテーション福祉センター 第1,2研修室
- ◆定員 先着20名
- ◆対象 障害のある方とご家族 ※県内在住者に限ります。
- ◆締切 令和4年10月7日(金)午後17時 ※事前の申し込みが必要。当日参加不可。
- ◆申込先 かがわ総合リハビリテーション福祉センター
TEL 087-867-7686 / FAX 087-867-0420



【お問い合わせ先】 障害者生活支援センター たかまつ

〒761-8057 香川県高松市田村町1114番地 かがわ総合リハビリテーション福祉センター内

電話 087-815-0330 / FAX 087-867-0420 / ホームページ <http://www.kagawa-reha.net/shogai-shien.html>

利用時間 月～金曜日、第1・3日曜日 午前9時～午後5時(第2・4金曜日は午後7時まで)

※年末年始(12月29日～1月3日)及び祝日を除く